

腐植前駆物質水溶液「リードアップ・ターフ」で 農薬・化学肥料依存から脱却、 砂質土から砂壤土へ転換します。

長年にわたる化学肥料や農薬、ホルモン剤などの使用によって、土壌は傷み、疲れきっています。

腐植前駆物質水溶液「リードアップ・ターフ」なら、

サンド構造が有する特性(通気性・透水性)を確保したまま、

土構造が有する特性(保肥力・微生物活性・キレート構造・団粒化・緩衝能力)を

持つ砂壤土を形成することができます。

これにより農薬・化学肥料依存の管理から脱却でき、

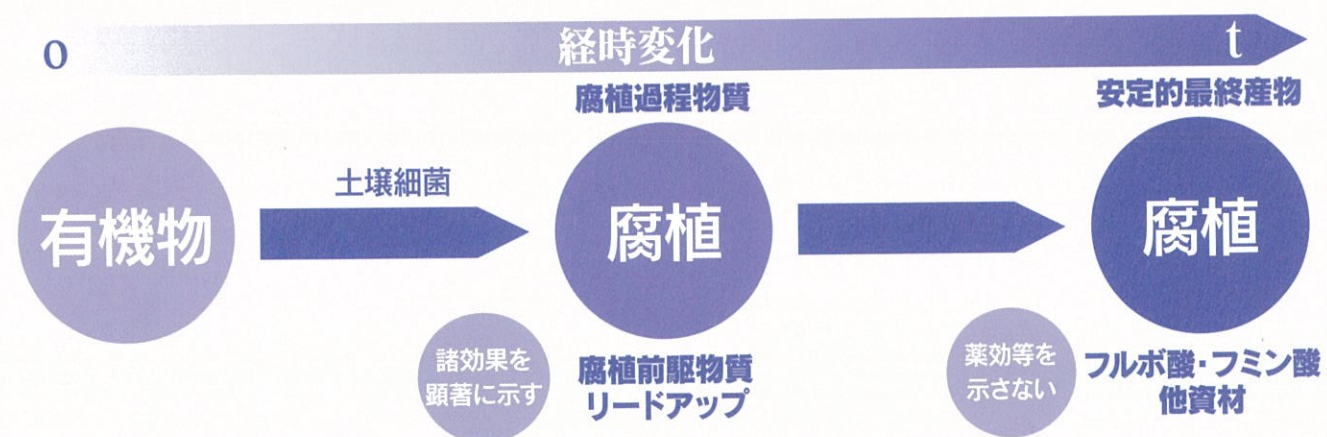
減農薬・減肥料によって免疫力の高い芝へと生まれ変わります。

腐植前駆物質水溶液「リードアップ・ターフ」とは…

有機物が微生物の作用により分解してできた「腐植」は、肥料としてすぐれたものとされています。また有機物が腐植へと変化する過程物質は、腐植の機能とされる効果をあらわします。「リードアップ・ターフ」は、故・内水護理学博士の「土壌生成理論」に則って、過程物質(腐植前駆物質)を腐植から抽出し、有害物質を含まない有機物を原料に人工的に「腐植前駆物質水溶液」として生成したものです。

「リードアップ・ターフ」と「フミン酸・フルボ酸」の相違点

有機物の腐植に変化する過程物質を“腐植”から抽出すると、これらの抽出物質は上記“腐植”の機能とされる諸効果を顕著に示します。私たちはこの物質を“腐植前駆物質”と呼んでいます。ところが、有機物がフルボ酸・フミン酸にいたる変化経路をたどった安定的最終産物で珪酸等の無機物を2~50%程度含有した複合物質は“腐植”の機能とされる薬効を全く示しません。



※「リードアップ・ターフ」は、国際腐植物質学会 (IHSS) によって腐植前駆物質を含有する唯一の商品として証明されています。

ご使用方法

「リードアップ・ターフ」を250倍に希釈し、毎月1回、1㎡あたり2~2.5ccを散布してください。夏季のサマーディクライン対策として使用する場合、月2回の散布をおすすめします。

規格：10L

1 物理性の改善

未分解有機物(サッチ)とケイ酸塩を結合させて土壌の団粒化を促進させ、通気性・透水性が向上します。

2 化学性の改善

土壌中の不溶化したリン酸などの塩基類をキレート構造に取り込み、吸収させます(不溶性を可溶性にします)。

3 CECの向上

土壌の養分保持能力(CEC)を高め、肥料の流亡を防いで施肥効果を向上させます。

4 残留農薬の除去

亜鉛や銅など残留農薬の塩基集積障害を緩和し、微量元素の効果が増大します。



5 サッチの堆肥化促進

土壌微生物の活性化を促進し、未分解有機物(サッチ)を栄養源、エネルギー源化します(サッチの腐植化)。



Lead Up Turf

リードアップ・ターフ

10大効果



6 発根促進

根の張りがよくなり、活力の高い根を作ります。



7 免疫機能の向上

病害虫に対する抵抗力が増大し、減農薬につながります。

8 農薬の効果促進

農薬(除草剤・殺菌剤など)とタンクミックスすることで薬害を軽減し、薬効が向上します。

9 紫外線害の緩和

芝生の抗酸化能力が高まり、紫外線による害を軽減します。

10 抗酸化能力

抗酸化能力の発現により、芝生細胞内の活性酸素を除去します(サマーディクライン対策)。